

広報 よいた

あなたとまちの情報誌 平成8年8月9日発行



CONTENTS <目次>

平成8年度町民体育祭	2 · 3
町行政改革大綱策定	4 · 5
みんなの声	6 · 7
フォト・トピックス	8 · 9
お知らせ	12 · 13
生涯学習コーナー	14
よいた・この人	16
くらしのカレンダー	17

8

1996 No. 362

年に一度のスポーツの祭典、町民体育祭。
楽しむ顔、真剣な顔、いろんな顔が会場にありました。

●文協美術部●



虎岸が丘遠望

出雲崎の良寛記念館をすぎると、右に井鼻海岸
眼下に出雲崎のまちが展望します。私の好きな
一景です。

山田 義明 (水道町)

●農協婦人部●

心清如

(岩方)

MY HOBBY



山田芳子

《町の木》 桜



《町の花》 花菖蒲



一、私たちは緑を育て清潔でさわやかな町
をつくりましょう
一、私たち手をつないで思いやりあふれる町
をつくりましょう
一、私たちは創意を生かし活力ある豊かな町
をつくりましょう
一、私たち恵まれた環境のなかで有為な人材
を育てる町をつくりましょう

与板町民憲章

編・集・室

暑中お見舞い申し上げます。連日の真夏日と寝苦しい夜に加えて、今年はオリンピックの観戦で睡眠不足が続いた方も多かつたのではないかでしょうか。でも睡眠時間を削つてでも観戦で睡眠不足が続いた方も多かつたのではないかでしょうか。でも睡眠時間を削つてでも観る価値のある数々の感動的なシーンに、スポーツの素晴らしさを改めて感じました。▼立秋を過ぎ暦の上ではもう秋ですが、まだ暑い夏は続きます。冷房の効いた部屋から取材などで外へ出る時の「ムン」とする暑さには、余計に汗をかくようでは体調を崩しそう。贅沢な悩みと言われそうですが、お互い夏バテには気を付けましょう。▼そこへいくと、子供達は夏休み真っ最中。普段の朝は登校するのを見送る立場が、今は逆になつて出勤時に見送られる「いいな」と、大人気ないとは思ひながらつい羨ましくなります。同時に、ふと昔の思い出が浮かんで懐かしくもあります。それだけ夏休みは子供にとってはいろいろな体験のできる貴重な期間だと思います。▼顔を見ると「たまには勉強も」と言いたくなります。少しでも思い出に残る経験を積ませてやりたいのですね。

◀今月の一冊▼

『人生、惚れてこそ』
米長邦雄・羽生善治 著

(四六版/H8 クレスト社出版)



本書は、七冠を制した羽生善治と六十歳名人を目指す米長邦雄が、二日間に亘って語り合った対話集です。

将棋界のトップを究めた二人の天才の話は、一言一句、珠玉の輝きで魅了される。

二人は、少年時代から次第に強くなってきた道程を語り合い、また、一時代をつくった自分の強さが年々変化してゆく不思議さを話し合った。

将棋はサラリーマン人生と違って自分だけが頼りの完全な自己責任の世界だから、自分を磨き、またコントロールする体験の厳しさは強く胸を打つものがある。

二人に共通する爽やかさは神仏のみが成しうる最高・最善の一手を自分に求めて妥協しない姿勢から生じており、本書は『超勉強法』の天才篇だと思う。(公民館図書)



▲すっかりお馴染みとなった堤下応援団、2年連続応援の部優勝



▲スタート前はドキドキ、緊張の夏……



▲どっちが早いか、水入れ競争には珍しい? 接戦



▲町内のためなら、たとえ火の中アミの中



▲苦しい体勢にも水の量が気になります

結果	
競技の部	応援の部
1位 本与板	1位 堤 下
2位 堤 下	2位 模 原
3位 模 原	3位 馬場 丁
4位 泉 丁	3位 江西3丁目
5位 北新町	
6位 安 永	
混合リレー	
1位 船 戸	
2位 横 町	
3位 水道町	
敢闘賞	
馬 越	

町民体育祭でけがをされた方は、教育委員会へご連絡ください。(1回の通院でも保険が適用されます。) ☎ 72-3528・3945



▲こちらも思わず手が出ます



▲がんばって! 思わず手が伸びます

アトランタにも負けないぞ '96 町民体育祭



▲回るコツが難しい、新種目“台風の目リレー”



▲この声援が選手のパワーにつながります



▲町内のチームワークがものをいう二人が五脚競争

炎天下に 32 町内が熱戦

二年ぶりの開催となった平成8年度町民体育祭が7月21日に与板小学校グランドで行われました。

梅雨明け後の猛暑が心配されましたが、午前中は曇り空の絶好のコンディションの中、前回から取り入れられた馬とびリレーや、役員大忙しの借り人競争、難しくなった水運びリレーなどを行いました。

お昼近くには太陽も顔をのぞかせ、暑い日差しと強風に悩まされましたが、新種目の台風の目リレーや、砂ぼこりを上げて疾走するF3レースなど、前日に開幕したアトランタオリンピックの影響か、気分は五輪選手の老若男女がゴールを目指して熱いレースを繰り広げました。



▲スポーツの基本は「楽しく」ですね

与板町

行政改革大綱を策定

私たちを取り巻く社会経済情勢は、国際化や高度情報化などにより日々変化しています。また、高齢化・少子化の進展や、環境問題など様々な課題も増えてきています。

こうした時代の変化や諸問題に的確に対応できる行政運営を目指すため、町では与板町行政改革推進委員会の答申を経て「与板町行政改革大綱」を策定しました。平成8年度から平成12年度までの5年間に着手完成するこの大綱の概要をご紹介します。

個性ある行政と 住民サービス向上のために



行政改革の基本方針

いま地方自治体を取りまく状況は、大きな転換期にさしかかっている。東京一極集中の害を取り除き、小さな政府を目指すという国の方針により、地方分権が論議され、それに伴う権限(事務)の移譲が行われようとしている。



平澤町長に答申を手渡す
大谷地行政改革推進委員会会長

行政運営を行い、地域社会の活性化と住民福祉の増進を図るためにこの行政改革を推進する。

改革推進の重点事項

事務事業の見直し

(1) 行政関与の必要性の検討と整理合理化

社会生活の多様化・複雑化、端行政が肥大することを予想される中で、常に必要性・受益と負担の公平の確保・行政効率の検討等、時代に即応した的確な行政運営を行う必要があります。

・事務の機械化を進め、ゆとりある職場環境の創出と、新たな需要にも対応できる体制づくりを推進する。

・各種団体の自主性を育成し、大会・行事等のマンネリ化の防止と組織の強化を促し自立の推進を図る。

・行政の公正さ、透明性の確保

行政運営を行いつつ、災害による被害を最小限にし、通常業務のサービス向上のため、可能な事務から機器の整備を図つて行く必要がある。

・利用料金についても、受益者負担の原則に立つて適正な使用料を設定する。

管理については、利用者の利便性と利・活用の向上のためにも住民主体の運営を目指すこととする。

・今後住民参加の意識化や地方分権が推進されるなかで、議会の自主性がより重要性を増す現況を考え、議会の有する機能発揮に十分配慮しつつ、一般行政分野における行政改革と視点を同じにし、その組織運営の合理化が自主的に進められるよう期待する。



許認可等の事務手続、行政手続き条例による審査基準等の設定に基づく手続の簡素化、均一化を進め、分かりやすい行政を行いうよう努めるとともに行政情報の公開で、より開かれた住民参加の行政を進める。

(3) 行政運営の効率化、住民サービスの向上

常に社会情勢の変化に対応しながら、行政需要の増加、減少を見極め住民サービスの向上につながるよう検討していく必要がある。

事務機器の飛躍的な進歩により、効率的な処理が要求される中で、可能な事務から機械化を促進し、短時間に処理しサービスの向上を図る必要がある。

(4) 広域行政圏の活用

広域行政組合への参画により、市町村の枠を越えた取組みが可能であり、組合を中心として施設の利用は勿論、図書の貸し出しや情報交換等パソコン通信を利用して相互の利・活用の利便を図る。

(5) 補助金の合理化

効率性、公平性を検討し、終期の設定等計画的な見直しが必要である。その検討事項としては次の点が考えられる。

・強化育成など目的のあるものは、終期を設定する。

・長期にわたり小額なもの、趣味的な活動色が強いもの、運営費的な補助金は廃止をする。

・類似団体等は、整理統合する必要がある。

組織機構の見直し

これまで消防・斎場・衛生(ゴミ、し尿)・ガス・水道など広域的に取組み、組織の合理化を進めてきたが、今後も地方分権の進展に伴い、住民ニーズに則じた効率的な行政サービスを展開できるよう、常に検討を加え柔軟性のある機構としていかなければならない。

外郭団体等の見直し

各種団体の運営は、本来その能力開発として、職務上で必要な研修のみならず、専修学校等(民間団体を含む)へ短期的派遣、県・他市町村との人事交流や技師等専門職の確保に

効果的な行政運営と職員能力の開発

多様化する行政ニーズに応えるため、意識改革や研修、パソコン通信を利用したインターネットを開設し、行政運営に必要な情報の収集も重要な考え方である。

能効開発として、職務上で必要な研修のみならず、専修学校等(民間団体を含む)へ短期的派遣、県・他市町村との人事交流や技師等専門職の確保に

会館等公共的施設の設置及び管理

広域的な運営、活用を図るために、類似施設での役割分担などを十分検討を加え企画し、役場を含め整備をしなければならない。

議会

今後住民参加の意識化や地方分権が推進されるなかで、議会の自主性がより重要性を増す現況を考え、議会の有する機能発揮に十分配慮しつつ、一般行政分野における行政改革と視点を同じにし、その組織運営の合理化が自主的に進められるよう期待する。

5 — H8.8月号

けんこう通信

胃がんとの対決 ～自分でできること～

与板町では、胃・大腸・肺・子宮・乳がんの検診を実施しており、昨年は1,478人が受診されました。

あなたは受診した一人でしょうか？もし受けない一人でしたら恐がったり、忙しがったり、自分は丈夫と勝手に決めつけず、自分のため、家族のためにチャレンジしてください。

1. 胃がんは“治るがん”

「がん=死」ととらえ、いたずらに恐がっている時代は終わりました。診断技術の発展や治療の進歩によって、「早期がん」の段階で発見されれば、ほぼ100%治ります。

2. 年に1回は検診を受ける

がんは早期でも進行した時でも自觉症状はありません。だからこそ年1回は定期検診を受け「安心」をプレゼントしてもらいましょう。

〈胃がん・大腸がん検診日程〉

日 時	会 場
9月26日	保健センター
27日	町民体育館
30日	町民体育館
10月8日	農協大津支所
11日	公民館黒川分館
14日	町民体育館
17日	保健センター
18日	町民体育館

まだ申し込んでない方は、申し込みしてください。(☎ 72-3100 住民課)

3. 胃がんを寄せつけない生活

①緑黄色野菜を毎日両手1杯食べます。

発がんを抑制するビタミンC・E、カロチンが含まれている。

②牛乳を1日1本飲む。

牛乳は胃の粘膜を保護します。

③偏食を避け、バランス食に！

④塩分は1日10g以下に。

とりすぎると胃を保護している粘膜を溶かしてしまう。

⑤早食いをやめよくかんで食べる。

だ液には発がん物質の毒性を消す作用があります。

あなたは胃

がんとどう対決しますか？



みんなの

VOICE

●今月のテーマ●

「夏休みにしたいこと」

子供たちにとって、待ちに待った夏休み真っ最中。勉強や部活、自由研究など、この長い貴重な夏休みでの目標や、今年チャレンジしてみたいことなどを、6人の小中学生に聞いてみました。

夏休みにやりたいことは



与板小学校4年
武士保雅己くん
(本与板)

なつ休みにしたいこと



与板小学校2年
田中雅人くん
(広野)

「ふだん何気なく考えていること」「わたしは、これを声を大にして言いたい」「誰かに聞いてもらいたい」

……広報よいたでは、そんなあなたの声を募集しています。

ぼくが夏休みにやりたいことは、二つあります。
一つ目は標本作りです。前の学校の近くには、あまりカブト虫やクワガタはいませんでした。でも、今の家の近くのがいとくに、クワガタが、とんできたので、友達に聞くと「広野にはいっぱいいるよ。」
と言ったので、夏休みには、たくさんとつてきて、標本にしたいです。

二つ目は、ドリルです。一学期初めのころは、ドリルを一生懸命には、やりませんでした。だから、夏休みには、一度ドリルで計算や漢字のふく習をしました。
もう一つは、ねはらいがにがてだからです。でもがんばってこくご100点とれるようになります。それお母さんにはめられたいです。もう一つは、いろいろの生きものをつかないことです。かぶと虫がなにかを食べているところをみてみたいで

り、が、いっぱいあります。
ぼくは、なつやすみに、やりたいこと
が、いつぱいあります。
ブールで、おかげようになりたいです。
ですから、うみでかにをつかました。
かわでさかなつりも、したいです。

私は、この夏休みという長い休みを利用して、今年は受験生ということもあるので、今まで学習したこと復習して、
私は、郵便(手紙・はがき)、電話などいざれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などをすることもあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

9月号のテーマ 「ボランティア」

いまボランティアへの関心が高まっています。いつでも、どこでも、だれでもできる活動です。ボランティアについて考えていること、ボランティア体験談などを募集します。

10月号のテーマ 「祭りについて思うこと」

暑い夏を過ぎ、収穫の秋になるとやってくる与板まつり。祭りの思い出や、与板まつりへの提言などをお聞かせください。

今年こそは……



与板中学校3年
小林瑞穂さん
(倉谷)

夏休みにしたいこと



与板小学校1年
笠原拓朗くん
(薦部)

自分に学力と自信をつけて、次の学期にぞみたいと思っています。
昨年までは、有意義な夏休みを過ごそうとあれこれ学習計画を立てたのですが、結局は計画だけで終わってしまったと思います。今年は、部活や学校行事の準備などにも同じくらい力をいれたいと思っています。毎日の規則正しい生活と、学習への意欲を身につけて、今後へつないでいきたいと思います。



小学校最後の夏休み



与板小学校6年
小坂諭子さん
(稲荷町)

夏のチャレンジ



与板中学校1年
高橋美紀さん
(岩方)

私は、この夏休みにチャレンジしたい事が二つあります。
一つは部活動です。夏の部活動は暑くて大変ですが、だからと言って練習をさぼるのは良くない事です。特別な理由のない限り、休まず練習に出る様にします。
そして少しでも技術が向上する様に一生懸命取り組みたいです。
もう一つは勉強です。中でも、自分で課題を見つけて取り組む自由研究を、がんばろうと思います。わからない事が多いため、自分の満足のいく仕上りになります。
この二つの事を通して、中学生最初の夏休みを最高なものにしたいです。

私は、アサのラジオたいそうを、がんばります。そして、まいにち、あさのラジオたいそうを、がんばります。



郡内消防力の充実強化のために

恒例の三島・古志郡連合消防演習が、7月14日に山古志中学校グランドで行われ、管内7町村の消防団員と消防署員約500名とポンプ車、積載車合わせて25台が参加しました。

時折雨の降るあいにくの天気となりましたが、当与板町消防団の第5分団を含めた11台の小型ポンプ操法や、機械器具の点検、地元消防団の放水訓練など真剣な表情で取り組んでいました。

また、8月25日に寺泊町で開催される県大会に出場の和島村と寺泊町チームの見事なポンプ操法も披露されました。なお、来年度の郡連合消防演習は当町で開催される予定です。

良寛ゆかりの里再発見

新潟県生涯学習システム「モデル広域学習事業」として、出雲崎町・和島村・与板町の良寛ゆかりの地三町村を会場として開設されている良寛講座の第2回目が、7月7日に与板町の楽山亭を会場に開催されました。

初夏の緑あざやかな楽山亭を背に、全国良寛会参与の駒谷正雄先生の「良寛と父以南」をテーマとした講演に、町内外から訪れた約40名の参加者は熱心に耳を傾けていました。



青少年の健全育成を愛の手で

婦人の立場から青少年の健全育成と、罪を犯した人の更生保護に努める新潟県更生保護婦人連盟の中越ブロック研修会が、7月2日に与板町民体育館で開催されました。

中越管内9つの地区から約230名の会員の方が出席する中、与板町教育委員長の堀良作氏と長岡市保護司の高橋純勝氏の講演などが行われました。

堀氏からは「いじめと非行」という題で人権擁護委員としての立場から、いじめの現状や分析、非行などについての講演があり、会員の方々も今後の活動に活かそうと真剣な表情で聞き入っていました。



ついに達成 総合優勝!

中越A地区（長岡市外5市と、六日町・与板）の7つの勤労青少年ホームによる文化・スポーツ交流会が、7月28日に栃尾市で開催されました。

今年で11回目を迎えるこの交流会では、栃尾市総合体育馆をメイン会場にバドミントン、バレー、卓球、硬式テニスの4種目で熱戦を繰り広げました。その結果当町ホームが、バドミントンで1位2位、硬式テニス・卓球でそれぞれ3位の好成績をあげ、見事総合優勝に輝きました。

また、文化の部では、代表者1名によるホームに関する発表が行われ、各ホームとも思う存分の力を発揮していました。



楽しい夜店に大賑わい

夏の夕べに親子で楽しいひとときを過ごすと、与板幼稚園親子夕涼み会が7月25日に役場前広場で行われました。

開園以来続いているこの行事も、小学生や近所の人も沢山訪れて年々賑やかになっています。今年も日中の暑さが残る中、かわいい浴衣に身を包んだ園児と父兄の盆踊りや、いろいろ用意された夜店で楽しみました。

人気のもぐらたたきやボール並べゲームには順番待ちの行列ができたり、おばけ屋敷ではお父さんが扮する趣向を凝らしたおばけに、びっくりしたり泣き出したりする子もいて、夕涼み会ならではの楽しい雰囲気に包まれていました。

夏休みを無事故で過ごそう

子どもたちには待ちに待った夏休みです。学校から開放されて自己を伸ばす大切な時期でもありますが、交通事故、水の事故などいろんな事故に遭遇する危険が多くなります。

交通安全母の会では、夏休みの始め（7月24日～31日）に、長い休みの間子どもたちが事故に遭わないようとに、映画をとおして呼びかけました。また、与板警察署からもご協力をいただき、休み中気をつけたいことなどを話してもらいました。

夏休みも、まだ半分。その時聞いた話を思い出し、始業式には全員が元気な顔を見せてもらいたいですね。



皆で支え合う福祉社会をめざして

「人にやさしい地域福祉を推進しよう」をスローガンとした第46回三古社会福祉大会が7月12日、町民体育馆において開催されました。

会場には三古郡関係者約500名の方々が集まり、当町からは、配食サービスボランティアに参加されている丸山キヌ子さんの体験発表や、老健施設グリーンヒル与板の入所者の方々で結成されている「グリーンヒルバンド」より演奏をしていただきました。これからも、すべての住民が家族や地域の中で、ふれあい支え合いながら、安心して暮らせる社会の実現をめざしていきたいものです。

大勢の利用者に感謝を込めて

志保の里荘の開館3周年を記念したイベントが、志保の会主催により7月14日に同会場で行われました。

お客様へ感謝を込めたイベントとして、志保の会のうちわや子供達には花火セットのプレゼント、入館券の抽選会などがあり、舞台では稲穂会少女部の日本舞踊も披露されました。また、最後に記念パーティーも行われ、盛会のうちに終了しました。

平成5年7月に開館した志保の里荘は、今年の7月末現在の入館者が14万人を超えるました。これからも皆様のご利用をお待ちしています。



与板地区防犯組合連合会長
与板警察署署長連名表彰

新潟県公民館連合会

永年勤続職員表彰

●受賞おめでとうございます●



花澤信一氏 田口誠一氏
(中町) (横町)

消防団員として奉職以来、地域の防災活動に献身努力されたとして、7月14日の三島郡・古志郡連合消防演習の席上表彰されました。



遠藤貞男氏 大平利保氏
(萬都) (本与板)

自治防犯会長として、多年にわたり地域の防犯活動を積極的に推進した功績により、表彰されました。



大平利保氏
(本与板)



前本与板分館主事 真島誠一氏
(馬越)



前与板町公民館主事 山田繁雄氏
(北新町)

柿尾市市民会館にて開催された第47回新潟県公民館大会において、永年にわたり公民館職員として地域文化の発展及び、公民館活動の普及に尽くされたことにより表彰されました。

交通安全ポスター入賞

新潟県主催の平成8年度交通安全ポスター展に、次の児童生徒が入賞しました。



笠原加佳子さん(3年)

〔最優秀賞〕



遠藤梓さん(3年)

〔優秀賞〕

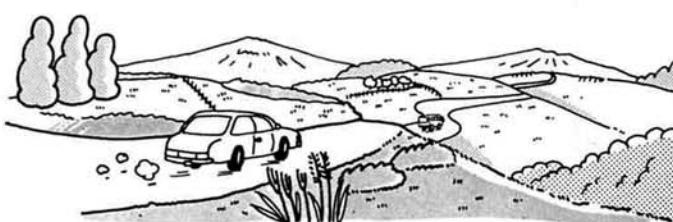


窪田哲也くん(6年)

〔優秀賞〕

◎ 小学校の部

8月は「道路をまもる月間」
8月10日は「道の日」です
限りない人の出会いつなぐ道



●受賞おめでとうございます●

7月12日、当町で開催された、第46回三古社会福祉大会の席上において、次の方々が三古社会福祉協議会長より表彰されました。

〔個人の部〕

・須藤キヨさん(稻荷町)
民生委員・児童委員として永年にわたり地域福祉の向上に貢献された。

〔団体の部〕
・与板町老人福祉会婦人部
老人保健施設「グリーンビル」と「与板」が開設以来、婦人部の活動の中にボランティア活動を取り入れ、毎週1回会員が交替で施設の清掃活動を続けている。

平成元年より与板町で実施しているリハビリ事業にボランティアとして参加、マイクロバスに乗れない人を赤い羽根号で送迎したり、障害者と一般の人域づくりに貢献している。



清澄に満ちた魅惑の音色を!
信濃川文化推進事業

ハープ、チェロ、フルートが奏でる
室内楽の夕べ

秋の夜、ハープ、チェロ、フルートの三重奏をお楽しみください。

期日 9月28日(土)
開演 午後6時30分
会場 与板中学校体育館
入場料 2,000円

※前売券は、町民体育館で販売しております。



長岡地域広域町村圏

●ハープ 篠崎史子



●チェロ 菅野博文



●フルート 中山早苗

押し入れで最も場所をとるのは来客用の布団や座布団、シングルオフの毛布などでしょう。押し入れで最も場所をとるのは来客用の布団や座布団、シングルオフの毛布などでしょう。押すなります。透明プラスチック製なら中身が一眼で分かり、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。ボックスを横にねかせるのも、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。



振りに使う物も迷わず探し当てられます。

出し入れを考えた物の配置を

押し入れの上手な収納
とにかく物がたくさん収まればいいというものではありません。どこに何があるかがすぐ分かり、出し入れはいつもスマーズといった、きちんととした管理ができるこそ、上手な収納といえます。原則は、よく使う物を手前に、そうでない物は奥に入れるうこと。市販の押し入れタンスやキャスター付きのボックススワゴンなどを利用すると、押し入れの奥も有効に使え、収納物を取り出しあり便利。組み立て式のカラーボックスを横にねかせるのも、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。

すくなります。透明プラスチック製なら中身が一眼で分かり、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。ボックスを横にねかせるのも、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。

押すなります。透明プラスチック製なら中身が一眼で分かり、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。ボックスを横にねかせるのも、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。

押すなります。透明プラスチック製なら中身が一眼で分かり、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。ボックスを横にねかせるのも、奥のデッドスペースを活用するのに有效です。

井上 敏伸くん
(横原)
(父修一さん)



はじめまして『いのうえとしのぶ』です。

7月17日で1歳になりました。
パパとママは、またきっと女の子だろうと思っていたのに僕が生まれてびっくり。いつもは、おねえちゃんといっしょにあそんでいます。こんな僕だけどお友達になってね。④

与中生健闘

~第33回新潟県中学校柔道大会~

7月25・26日に長岡市民体育館で、第33回新潟

県中学校柔道大会が開催されました。

与板中学校は団体戦に出場し予選リーグ1位で

通過しましたが、決勝トーナメントでは、残念な

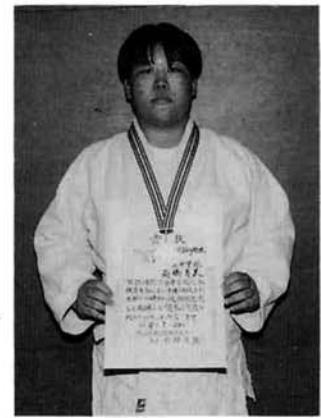
がら一回戦で惜しくも敗退となりました。

個人戦では、男子78kg級中野一史くん(吉津)、
男子78kg超級佐藤紀由くん(安永)が出場しまし

たが、健闘及ばず一回戦で敗退。しかし、女子56kg

超級に出場した高橋育美さん(下丁)が見事準優

勝し、8月6日に富山県小杉町総合体育センターで開催された第17回北信越中学校総合大会に出場されました。おめでとうございました。



高橋育美さん
(下丁)

新潟県吹奏楽コンクール中越地区大会 金賞 ~与板中学校吹奏楽部~

7月28日長岡市立劇場にて、新潟県吹奏楽コンクール中越地区大会が開催されました。

与板中学校吹奏楽部は、中学校Bの部において見事金賞を受賞し、8月10日上越文化会館で開催される第37回新潟県吹奏楽コンクールに出場することになりました。本当にめでとうございました。

詩	俳句	◆文芸◆
水子地蔵	萬緑	茂
黒川弥寿栄		
水子地蔵の群に		
耳はそげ 鼻は欠けて苦むし	木洩陽のシャワリーを背にあびて	村芝居合せ鏡に夏の月
背丈 姿も分違はず	時世を超えて 降りそそぐ	配流の史蹟の島の夏の月
同じ笑みをたたえて いて	木洩陽のシャワリーを背にあびて	梳る髪の白さや 月涼し
新しく見える一群がある。	山の湯の廊下づたいに夏の月 卧牛子	山の湯の廊下づたいに夏の月 卧牛子
君も聞えたらう あの音を	夏入日松の梢で押し車	萬 緑
指で弾けば ボコボコと		茂
どこか虚ろな あの響き		
何故か わびしいあの音を		
プラスチックの あの音を。		

短歌	痛み	藤井八重子
	ここが痛んでいるとき	
静かな部屋でひとりつきり	眼をつむり消え入るような音の	
歩みきて木影に入れば風ありて身に	クラシックを聞いている	
心地よきしばし佇む	走馬灯のように過去と未来が	
縞帳のあがり始めてわが胸の高鳴り	まり まわる	
にけり琴発表会	伸びようとする緑の水滴となつて零れる	
丸山チヨ	未知の道のりが瞼のおくにひろがり	
大野乃里	こぼれた零は閉じ込められた痛みを見る	
	にじむ涙のひとしづくは	
	伸びようとする緑の水滴となつて零れる	
	ぬくもりに変える	
	孤独にうれえる重みが	
	やわらかな微風をおこす	
	小さな花びらを伴つてうなじをなぶる	

新しい風・生涯学習 楽しさ体験 見る・知る・学ぶ

新潟県
生涯学習情報提供システム
「ラ・ラ・ネット」



全ての市町村、全ての関連施設が 結ばれたネットワーク

◎一般利用端末機 (タッチパネル)

新潟県生涯学習情報提供システム	ラ・ラ・ネット
学習機会	施設
団体・グループ	ふるさと散歩
	県立図書館情報

●パソコン通信で情報をみるには
おわり
知りたい情報を選んで下さい

●パソコン通信で情報をみるには

<用意するもの>
モ뎀、通信ソフト
パソコン及び電話回線との接続ケーブル

<設定>
下記の表を参考にしてください。ごく一般的な設定でつながるはずです。

<試しにつないでみる>
設定が済んだら、うまくつながるか試してみましょう。
「ラ・ラ・ネット」へようこそその画面が現われれば無事成功です。
あとは見出しの数字をいれて、情報を探してみましょう。
終了はOFFを入力します。

<有料ですか?>
このパソコン通信サービスもラ・ラ・ネット同様、無料でご利用になります。ただし、通話料は自己負担になります。

つないでみましょう
電話番号 025-281-4356
通信速度 1200BPS~14400BPS
ゲストID NSH99999
パスワード なし (リターン)

学習機会

県内の公共的機関や市町村が実施する少年自然の家・青年研修センター・スポーツハウス等)をはじめ、生涯学習関連施設の場所(地図)、設備、使用料申込方法など的情報がります。

施設

少年自然の家・青年研修センター・スポーツハウス等)をはじめ、生涯学習関連施設の場所(地図)、設備、使用料申込方法など的情報がります。

ボランティア

県内のボランティアに関する学習機会・関連施設、ボランティア団体などの情報を見るこ

団体・グループ

市町村や公民館などに登録された学習グループや組織について、その活動内容、代表者、連絡方法などを紹介します。

ふるさと散歩

県内各地の旧跡、文化財、天然記念物、地場産業、見学施設の観光資源や学習資源などふるさと情報

県立図書館情報

接続して、図書や教材映画・ビデオの検索ができるようになります。

くらしのカレンダー (8月16日~9月15日)

8/16 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)	9/1 日	防災の日
17 土	さわやかスポーツ教室 (エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時	2 月	3歳児健診 保健センター/午後1時から受付 (H 5.2.1~H 5.4.30迄出生児 (乳児…H 8.4.1~H 8.5.31迄出生児)
18 日		3 火	心配ごと相談室 (籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分 三種混合I期 保健センター/午後1時30分~3時 (H 6.3.1~H 7.6.30迄出生児)
19 月		4 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)
20 火	テレホン健康相談日/午前9時~11時30分 わたしの主張長岡・栃尾・三古郡大会 三島町/午後1時 心配ごと相談室(三階) 役場男子厚生室/午後1時30分 施設利用調整会 町民体育館/午後8時	5 木	
21 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)	6 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
22 木		7 土	さわやかスポーツ教室 (エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時 白露
23 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 処暑	8 日	近郷親善野球大会 スポーツ広場他/午前8時 与板中学校運動会/午前9時
24 土	さわやかスポーツ教室 (太極拳) 青少年ホーム/午後8時	9 月	救急の日
25 日	中学校PTA親子バレー大会 町民体育館/午前8時30分	10 火	心配ごと相談室 (石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分 行政相談 役場女子厚生室/午後1時30分 全国下水道促進デー
26 月		11 水	
27 火	心配ごと相談室 (山田) 役場男子厚生室/午後1時30分	12 木	
28 水		13 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 与板まつり (~15日)
29 木	1歳6ヶ月児歯科健診 保健センター/午後1時から受付 (H 6.12.1~H 7.2.28迄出生児)	14 土	さわやかスポーツ教室 (太極拳) 青少年ホーム/午後8時
30 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)	15 日	敬老の日
31 土	新潟県勤労青少年ジャンボリー大会 (~9月1日) 六日町		

◆ 灯籠押し合戦
8月25日(日)
県道長岡市中之島見附線
中之島町
◆ 小国村
8月14日(木)
手作りいかだの川下り他
全国丸太早切選手権大会他
小国町濱海川メイン会場
42-12221 町地
◆ おぐに夏まつり
8月14日(木)
8月15日(金)
8月16日(金)
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ 三島まつり
8月14日(木)
8月15日(金)
8月16日(金)
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ 出雲崎町
8月14日(木)
8月15日(金)
8月16日(金)
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ 船まつり
8月14日(木)
8月15日(金)
8月16日(金)
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ とちお祭
8月14日(木)
8月15日(金)
8月16日(金)
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ 松竹大歌舞伎—出雲阿国歌舞伎—
9月7日(土)
長岡市立劇場
33-12211 市立劇場
◆ 山本山高原サンセットフェスティバル'96
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ タケカワユキヒデコンサート他
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ 山本山高原サンセットフェスティバル'96
8月17日(土)
8月18日(日)
8月19日(月)
8月20日(火)
8月21日(水)
8月22日(木)
8月23日(金)
8月24日(土)
8月25日(日)
◆ 長岡市立劇場
9月7日(土)
長岡市立劇場
33-12211 市立劇場
◆ 連絡先
会場
◆ 連絡先
会場

◆ 広域圏ガイド

人	3,842人(+18人)
口	3,977人(+12人)
人	7,819人(+30人)
口	2,023戸(+7戸)
人	男女計
口	出生10人 死亡2人
人	転入26人 転出4人
口	(7月31日現在)



小森秀樹さん
(船戸)

地場産業の活性化に取り組む

400年以上の長い歴史と伝統を誇る越後与板の打刃物。全國に誇る与板の地場産業として町の発展を支えてきた。しかし時代の流れと共にその状況も一変し活性化が呼ばれて久しい。そんな中で鍛造業の若者からなる「同僚会」が発足したのが平成元年の5月だった。小森さんは現在会長として17名の会員と共に伝統産業の再活性化につながる道を模索している。「この会のできたきっかけですか。正直言つて鍛冶屋での生活に皆が危機感を持ってたんですね。所得がものすごく減ったことで、自分たちの生活を少し

でもよくするにはどうしたら良いのか。いまの状況では駄目だ、うとういう話になつたのがそもそも「もの発端です」と、当時を振り返る。「越後与板の打刃物」は昭和61年3月に伝統的工芸品として通商産業大臣の指定を受けた。一方で、経営不振や後継者不足など業界全体が活力を失っている。2~3回の情報交換や金物卸商組合青年部との交流会、また、「自分たちの生活で精一杯」な状況だったと言う。

同僚会の活動の内容は、年に2~3回の情報交換や金物卸商組合青年部との交流会、また、年に福井県の武生市遠く兵庫県の三木市にまで足を行っている。過去には、平成3年には燕市を視察。平成6年には高校を卒業後三条の金物問屋に3年間勤めた後に長男というこ

運び地元の同業者と交流を深めた。平成7年には宮城県へ宮大工の視察も行っている。様々な業種を見る中で物の考え方や経営のノウハウなど、色々なことを何でも貪欲に学ぶ姿勢で研修をして視野を広げてきた。「不景気ということもありましたが、一人でいると不安で、情報交換やいろいろな話もできる場が必要なんです。ただ、同僚会にしても任意の団体で活動が個人個人なので、きちんととした組織がないから中々一つになれない。皆が一つになれば強いんでしょ? けどね。」という言葉に切实な思いが伺える。小森さんは昭和27年生まれ。高校を卒業後三条の金物問屋に3年間勤めた後に長男というこ

とと「作ることが好きだった」ともあり小森小鉋製作所の三代目として家業を継いだ。折しも当時はオイルショック真っ只中。鍛冶屋の「作れば売れた」景気のいい時代は分からないと云う。